

# 電通「鬼十則」

吉田秀雄

その一 仕事は自ら「創る」べきで  
与えられる可きでない

その二 仕事とは 先手先手で「働きかけて」「行くこと」で  
受身でやるものではない

その三 大きな仕事と取り組め  
小さな仕事は己を小さくする

その四 「難しい仕事」を狙え  
そしてこれを成し遂げる所に進歩がある

その五 取り組んだら「放すな」「殺されても放すな」  
目的完遂までは

その六 周囲を「引き摺り廻せ」  
引き摺るのと引き摺られるのでは  
永い間に天地のひらきが出来る

その七 「計画」を持って 長期の計画を持って居れば  
忍耐と工夫とそして正しい努力と希望が生まれる

その八 「自信」を持って 自信がないから  
君の仕事には迫力も粘りもそして厚みすらない

その九 頭は常に「全廻転」  
八方に気を配って一分の隙もあつてはならぬ  
サーピスとはそのようなものだ

その十 「摩擦を怖れるな」  
摩擦は進歩の母 積極の肥料だ  
でない君は卑屈未練になる